

(7) 第17回 全日本シニアソフトテニス選手権大会

1. 期 日	平成25年9月20日(金)	受付時間	午前8時30分～
		開会式	午前9時～
		競技開始	開会式終了後
	9月21日(土)	受付時間	午前8時30分～
		開会式	午前9時～
		競技開始	開会式終了後
	9月22日(日)	競技開始	午前9時～
	9月23日(月)	予備日	

2. 会場

- (1) 9月20日(金) 開会式・競技
- ・混合45・50 「吉川総合運動公園テニスコート」(砂入人工芝)
〒673-1122 兵庫県三木市吉川町西奥260
TEL 0794-73-1155
 - ・混合55・60・65 「神戸総合運動公園テニスコート」(砂入人工芝)
〒654-0163 兵庫県神戸市須磨区緑台2-1
TEL 078-794-0911
- (2) 9月21日(土) 開会式・競技
- 9月22日(日) 競技
- ・男女45・50 「吉川総合運動公園テニスコート」(砂入人工芝)
 - ・男女55・60 「神戸総合運動公園テニスコート」(砂入人工芝)
 - ・男女65・70・75・80
「しあわせの村テニスコート」(砂入人工芝)
〒651-1102 兵庫県神戸市北区山田町下谷上字中一里山14-1
TEL 078-743-8080

※参加人数により会場が変更になる場合があります。

3. 年齢制限	ダブルス男子・女子 (45歳以上)	平成25年4月1日現在で満	45歳以上の者
	” (50歳以上)	”	50 ”
	” (55歳以上)	”	55 ”
	” (60歳以上)	”	60 ”
	” (65歳以上)	”	65 ”
	” (70歳以上)	”	70 ”
	” (75歳以上)	”	75 ”
	” (80歳以上)	”	80 ”
	混合45歳以上	平成25年4月1日現在で満	45歳以上の者
	混合50歳以上	”	50 ”
	混合55歳以上	”	55 ”
	混合60歳以上	”	60 ”
	混合65歳以上	”	65 ”

4. ルール ソフトテニスハンドブックによる(7ゲームマッチ)
5. 大会使用球 混合45・50・男子 アカエム
混合55・60・65・女子 ケンコーボール
6. 前日の練習 9月19日(木) 午前10時～午後5時 無料
三木市吉川総合公園テニスコート
7. 参加資格
(1)公認審判員制度の有資格者であること。
(2)他支部の選手と組んで出場することができる。ただし、所属両支部長の承認を得ていずれかの所属支部長より申し込むこととし、申し込みをしない所属支部長の承諾書を大会申込システムにて手続きする。
8. 試合方法 トーナメント戦またはリーグ戦
(参加申込が8ペア未満の場合は、年齢の若い種別に組み入れる)
9. 参加数 制限しない。
1人1種別に限る。ただし混合ダブルスとの重複参加は認める。
10. 参加料 各種別とも 1ペア 4,000円
会員登録制度の未登録者が含まれる場合 1ペア 6,000円
11. 申込方法
(1)大会申込システムにて各都道府県連盟より申し込むこと。
(2)申込期日 8月5日(月)
12. 宿泊申込
(1)宿泊申込先 株式会社JT西日本 教育旅行神戸支店
〒650-0034 兵庫県神戸市中央区京町70
TEL 078-391-6955
(2)申込締切 8月10日(土)必着

13. 参加の条件

- (1)ユニフォームは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。ただし、本大会に限りオーバーウェア、襟付き長袖スポーツシャツおよび長袖アンダーウェアの着用を認める。
- (2)シューズは、連盟が公認したメーカーの製品で「ユニフォーム等の着用基準」を遵守した製品を着用すること。
- (3)ラケットは、連盟の公認マークが添付されたものを使用すること。
- (4)開会式には所定時刻までに受付を完了し必ず参加すること。
- (5)前年度優勝者は、優勝杯を整備し開会式において必ず返還すること。
- (6)出場ペアは、同一のユニフォーム・シューズを着用することが望ましい。
- (7)会員登録証(登録会員)、公認審判員ワッペン(手帳・認定証も可)・イエローカードを携行すること。
- (8)選手変更をする場合(別表2参照)、必ず支部長印のある変更届(別表3)を日本連盟に提出すること。緊急の場合は会場に持参し、大会競技委員長の許可を得ること。
- (9)入賞者は、必ず閉会式に参加すること。
- (10)参加者は、大会前に健康診断を受け大会期間中は健康管理に十分留意すること。また、健康保険証を持参すること。
- (11)本連盟指定のゼッケンを着用すること。
- (12)本大会に係わる映像等の広報についての活用と一切の権利については、本連盟に帰属し、承諾するものとする。

14. ドーピング検査について

ドーピング検査およびアンチ・ドーピング活動については、本冊子掲載の「ドーピング検査について」、「アンチ・ドーピングについて」、「ドーピング検査Q&A」を熟読すること。